

各位

会社名 ミサワホームホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役 水谷 和生
 (コード番号 1722 東証・大証・名証第1部)
 問合せ先 執行役員 酒井 征二
 経営戦略部長
 (TEL.03-3349-8359)

通期業績予想の修正などに関するお知らせ

平成15年11月21日の中間決算発表時に公表しました平成16年3月期(平成15年4月1日~平成16年3月31日)の業績予想を下記の通り修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成15年4月1日~平成16年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	415,000	25,000	3,000
今回修正予想 (B)	415,000	25,000	127,000
増減額 (B - A)	-	-	130,000
増減率 (%)	-	-	-
(ご参考)			
前期実績(平成15年3月期)	412,888	23,796	2,652

前期実績は、ミサワホーム(株)の平成15年3月期連結業績数値であります。

連結業績修正の理由

ゴルフ場・販売用不動産などの土地建物等の評価損、貸付債権に対する貸倒引当金の計上、及び構造改善施策の実施に伴う費用により、特別損失を1,490億円計上することによるもので、主な内訳は別紙のとおりです。

2. 当期の単独業績予想数値の修正(平成15年8月1日~平成16年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,600	1,200	1,200
今回修正予想 (B)	1,000	50	155,000
増減額 (B - A)	1,600	1,150	156,200
増減率 (%)	61.5	95.8	-

単独業績修正の理由

当社連結子会社ミサワホーム株式会社の損失処理に伴い、同社から見込んでいた配当収入の減少などにより、売上高16億円、経常利益11.5億円の減少となりました。また当期純利益は、ミサワホーム株式会社の損失計上に伴う子会社株式評価損を1,000億円の増資を前提に、1,550億円計上することによるものであります。

なお、当社は来たる1月下旬開催予定の臨時株主総会における定款変更案の承認を前提に、1,000億円の優先株発行を予定しており、今年度末の自己資本につきましては、連結300億円強、単独350億円強となる見込みです。

3. 資本の減少等について

単独業績修正の結果、欠損金が発生いたしますので、平成16年6月に開催予定の定時株主総会にて、欠損金の補填のための資本準備金取崩し及び無償減資を付議いたす予定です。なお、今回の資本の減少は「資本の部」内の勘定科目変更となり、当社純資産の額に変化は生じません。また、株式消却、株式併合は行わない予定であり、株式数の変更は生じませんので、1株当たりの純資産の額や株主の皆様の会社持ち分、権利にも変化はありません。

【別紙】

当社は、平成15年10月に「新中期経営計画」を公表し、コア事業である住宅事業の収益力の向上に取り組んでいますが、本日開催の取締役会において、財務体質並びに事業構造の強化を図るために、以下の諸施策の実施を決定しました。これに伴い連結1,490億円（うち下期1,430億円）・単独1,550億円の特別損失の計上見込みとなりました。

今後については、「新中期経営計画」を確実に遂行し、住宅事業の“勝ち残り”を果たし、真に競争力のある会社として市場の信頼を得られるよう事業を推進していくことといたします。

1. 当グループが所有するゴルフ場国内8ヶ所・海外2ヶ所について、事業の収益性及び売却可能額等を評価し、固定資産評価損を計上いたします。

固定資産評価損	連結	700億円
---------	----	-------

2. 販売用不動産について、市場価格を勘案し評価損を計上いたします。

販売用不動産評価損	連結	250億円
-----------	----	-------

3. 貸付債権について、担保の評価見直しなどにより貸倒引当金を計上いたします。

貸倒引当金繰入額	連結	430億円
----------	----	-------

4. その他の子会社及び工場再編などによる構造改善費用として、損失を計上いたします。

構造改善費用	連結	50億円
--------	----	------

以上